

鍵盤ハーモニカ ワークショップ

家族参加
大歓迎

鍵盤ハーモニカを使って楽曲を演奏するよ。
楽譜が読めなくてもプロのピアニストが
サポートするからだいじょうぶ！
11月21日の蕨マルシェ音楽fes2026内の
発表会に向け練習します。
どんなステキな演奏になるのかな？



日 時:令和8年10月11(日)・11月1日(日) ※全2回
午前10時～12時まで

成果発表:11月21日(土)蕨マルシェ音楽 fes2026

※詳細は後日お知らせします

会 場:蕨市立下蕨公民館 3階集会室

対 象:小学生以上 ※小学1・2年生は保護者同伴でお願いいたします。

参 加 費:500円/1人

定 員:先着18名

講 師:早坂 眞子さん〔左手のピアニスト〕/智内 威雄さん〔蕨市PR大使
左手のピアニスト〕
齊藤 友子さん〔作曲家〕

持 ち 物:鍵盤ハーモニカ

※本ワークショップでは、各々の所持している鍵盤ハーモニカを使用しますので、ご用意をお願いします。メーカー、音域等は自由です(小学校などで勉強する、一般的に演奏されるハーモニカの音域は「アルト」です)。

ご不明点がありましたらご相談ください。

申 込 み:9月1日(火)～10月1日(木)までに電話または
下記二次元コードからお申し込みください。

※裏面にある注意事項をお申し込み前にご確認ください

お問い合わせ先

蕨市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課

T E L : 048-433-7729 / F A X : 048-433-7731

Eメール: sgaku@city.warabi.saitama.jp

申込は
9/1(火)から



【注意事項】

お申し込み前に、下記内容をご一読ください。

- ・当事業は、蕨市民音楽祭の一企画として実施するものです。ご参加いただいた方の情報（学校名、学年、氏名）や作った楽曲及び作品名は、11/21の蕨マルシェFesで披露いたします。
- ・講座を行っている際に市の広報・ケーブルテレビの取材が入ることがございますので、予めご了承ください。

企画者 早坂眞子さんの想い



鍵盤ハーモニカの音色は、自分自身、大人になってより心に沁みるように感じています。演奏する年齢によって、まったく感じ方が違う楽器ともいえるでしょう。子どもたちの参加だけでなく、ぜひ子供の頃に戻った気持ちでお父さん・お母さん世代にも参加していただきたいです。そして、祖父・祖母もお近くにお住まいのようでしたら、一家で参加していただけたら、大変思い出深く、その一家だけの個性豊かな音楽を作れるのではないかと考えています。また、家族単位だけでなく、近所の人同士、ちょっと離れた地区の人同士、色々な地域の方との繋がりが生まれたら会話も弾むのではないかと思います。ワークショップ自体は、楽譜が読めない方からある程度弾ける方までを対象とし、どのパートを担当しても役割があり楽しめるように設計します。音楽で生まれる繋がりを私も大変楽しみにしています。



講師の紹介

左手の はやさか まこ
ピアニスト

早坂 眞子 さん

東京音楽大学ピアノ演奏家コースを卒業後、同大学大学院鍵盤楽器研究領域（ピアノ）を修了。
高校2年生で右手に局所性ジストニアを発症し、それをきっかけに左手のピアノ曲と出会う。2025年からは「左手のアーカイブ」プロジェクトでの楽譜管理に携わっている。



左手のピアニスト ちない たけお
蕨市PR大使

智内 威雄 さん

東京音楽大学、ハノーファー音楽大学を卒業。留学中にグリーク国際コンクール、マルサラ国際コンクールに入賞するが、右手に局所性ジストニアを発症。2003年に左手のピアノ音楽と出会い、その分野の復刻普及を目指し「左手のピアニスト」として活動を開始する。



作曲家 さいとう ともこ

齋藤 友子 さん

武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。独自のメソッドでクラシック、ジャズ・ポピュラーとオールマイティーなピアノ教育を行うと同時に作曲・編曲の分野でも活躍。現在関西、岡山、名古屋で「齋藤友子簡単アレンジ術」を展開、多くのピアノの先生方にコード世界の素晴らしさを伝授している。



わらびの夏を音楽で埋め尽くす蕨市民音楽祭は今年で第12回目！

8月～12月にかけて全7日間開催！（8/29, 30, 9/4, 5, 6, 11/21, 12/19）

※各イベントのスケジュールは決まり次第、広報蕨等でご案内します。



わらびでしか聴けない
音がある——わら音。